

平成27年度ホタテガイ採苗情報（10報）

平成26年8月6日

発行：岩手県水産技術センター
協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター
関係漁業協同組合



稚貝の数量は十分確保できる見込み

<調査結果の概要>

- 釜石地区から大船渡地区までのホタテガイ稚貝の付着数は約5,000～11,000個/袋でした。
- 各地区の殻長サイズ別付着個数は図表のとおりで、8月上旬現在、殻長8mm以上の稚貝は、2,000個/袋程度確保でき、分散時に必要な量の稚貝が十分確保できると思われます。
- 釜石湾では、採苗器にヨーロッパザラボヤが付着しておりましたので、早めの分散をお勧めします。

図 各調査地点における稚貝サイズ別付着数

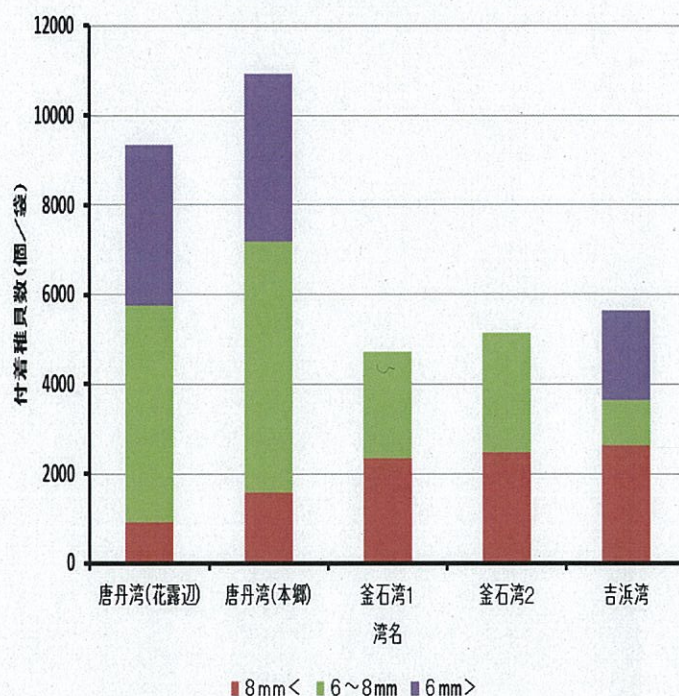


表 各調査地点の付着稚貝数

調査地点名	唐丹湾(花露辺)	唐丹湾(本郷)	釜石湾1	釜石湾2	吉浜湾	
採苗器投入日	5月16日	5月16日	5月15日	5月15日	5月18日	
調査日	7月23日	7月23日	8月4日	8月4日	7月24日	
殻長サイズ別付着 個数(個/袋)	9mm<※1	240	235	918	1,305	240
	8~9mm※2	665	1,346	1,417	1,161	2,400
	6~8mm	4,856	5,592	2,389	2,674	1,000
	3~6mm※3	3,590	3,746	—	—	2,000
計	9,351	10,919	4,724	5,140	5,640	

※1, 2, 3: 吉浜湾については、10mm以上、8~10mm、4~6mmを示す。

【稚貝の採取・分散の注意点】

- 採取する稚貝の大きさは9mm以上とし、早めの採取・分散を心掛けましょう。
- 変形貝を防ぐため玉ねぎ袋の底にたまった稚貝は使わないようにしましょう。
- 採取・分散にあたっては、雨の日や雨後を避け、水温および気温の動向を確認しながら、丁寧かつ速やかに作業を進めてください。
- 各漁港では復旧工事が行なわれています。分散作業で使用するポンプアップした海水は、工事による濁り等の影響がないことを確かめながら使用してください。

ご協力ありがとうございました。